

2020 熊本県中学生ハンドボール交流大会 要項細案

1 日 程 令和2年8月8日(土)、9日(日)、10日(月) ※いずれかの日で試合をする。

開 場 8:00 (準備は、各会場全チームで行う)

競技開始 9:30

競技終了 16:45 (各会場で試合数が異なります)

閉会式 競技終了後、会場ごとで行う

片付け 閉会式後、全チームで行う

終 了 17:30 (最長で)

2 会 場 8日(土) オムロン鹿陽センター

9日(日) オムロン鹿陽センター、東陽スポーツセンター

10日(月) 山鹿市総合体育館、玉名市総合体育館、城南スポーツセンター、
ウイングまつばせ、大矢野総合体育館、松島アロマ

※新型コロナウイルス感染症の状況により、会場が使用できなくなることもある。

3 代表者会議 (1) 日 時 令和2年7月11日(土) 10:30~11:30

(10:00~10:30受付)

(2) 場 所 ウイングまつばせ視聴覚室

(3) 内 容 ①参加申込書、参加者名簿等提出 参加料の支払い

(予 定) ②交流大会について

③JOC大会、KTS活動等について

④その他

※代表者会に欠席の場合は、出席をする近隣中学校の出席者に提出を依頼すること。

※出席者は、必ず朝の検温、マスク着用をお願いいたします。

- 4 組み合わせ (1) 1月の県新人戦大会の結果を参考にし、組み合わせを決定する。
- (2) 組み合わせは、主催者に一任する。
- (3) 決定したら県協会 HP にアップをするとともに、各チームに FAX にて連絡する。
- (4) 今後の状況により、出場できなくなるチームが出た時には、主催者によって組み合わせを変更する可能性がある。

- 5 開・閉会式 (1) 三密を避けるため、開会式は行わない。
- (2) 閉会式は、ユニフォームまたはチームシャツ等で揃えること。
- 参加者は、チーム役員、登録選手に限る。
- (3) 閉会式で会場ごとの結果発表、表彰をする。
- (4) 閉会式終了後は、速やかに片付けを行う。

- 6 競技方法 (1) 形式
- ・トーナメント方式またはリーグ戦方式で行う。
 - ・形式は会場ごとに異なることがあり、参加チーム数によって決定する。
- (2) 試合時間
- ・25分-10分-25分とする。
 - ・タイムアウトは、前後半で3回までとする。
 - ・試合終了時に同点の場合は、7m スローコンテスト（5人）で勝敗を決定する。
- (3) 競技規則
- ・2020年度日本ハンドボール協会競技規則に準じて行う。
 - ・全会場とも松やにおよび粘着スプレーを禁止する。粘着テープは使用可とする。
 - ・会場ごとに試合結果で順位を決定し、閉会式で表彰（賞状授与）する。

7 対策事項について

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

①交流大会参加にあたって

- ・各校、1チームの参加を認める。
- ・参加するにあたって、学校（所属）長の承認を得ること。（申込書に職印を押す）
- ・中学生（部員全員）には、健康記録表（別紙）を記入させ、健康状態を把握する。
- ・健康記録表は、7/25（土）～8/24（月）まで記録をする。（交流大会前後2週間）
- ・顧問は、本交流大会参加者名簿（別紙）を作成し、代表者会時に提出する。
- ・参加者は、「生徒（選手）」「生徒（選手以外応援者）」「その保護者」に限る。
- ・本交流大会参加同意書（別紙）を提出した者に限り参加を認める。
- ・参加同意書は、保護者が項目にチェック後、署名捺印し、顧問に提出する。
- ・顧問は、参加同意書を代表者会時に提出する。コピーをとり交流大会当日にも持参すること。

②交流大会当日について

- ・全員マスクを着用する。ただし、競技中はマスクを外して行う。
- ・チーム役員、控え選手等は、マスクを着用する。
- ・選手の送迎は、保護者による送迎とし、バス移動など密を避ける。
- ・主催者でも消毒液等は準備をするが、各チームでも感染防止対策を十分に行うこと。
- ・参加者「その保護者」は、許可証（IDカード）を必ず着用する。
- ・観覧席は、チーム単位で場所を設定し、席は2つあけ、前後一列あける。対角に使用する。
- ・応援は、鳴り物やメガホン等は使わないこと。マスクを着けて応援する。
- ・フロアへの入場は、チーム役員、登録選手、審判に限る。
- ・ベンチは作らない。控え選手（マスク着用）はコート外で待機、ウォーミングアップを行う。
- ・試合前、試合後の選手同士のタッチはしない。挨拶のみとする。
- ・換気をしながら空調を使用する。（室温は、そこまで下がらない。）
- ・こまめに手洗い、うがい、手指消毒等を行うこと。
- ・三密を避けるために、長時間によるチームでのミーティング等は行わないこと。

③交流大会後について

- ・十分に家庭で休養をすること。
- ・健康記録表を使用して、健康状態を把握する。(8/24 までは確実にを行うこと。)
- ・各チーム、各家庭で引き続き、感染防止対策をとり、活動や生活をしていくこと。

(2) 熱中症対策、ケガ防止について

- ・空調を使用する。換気をしながら行っていく。
- ・三密の状況を避けるために給水タイムは設けないが、タイムアウト3回は積極的に使う。
- ・試合数を最大2試合とし、試合間を十分に確保する。
- ・その他、各チームで準備しておくこと。(スポーツドリンク、OS-1、クールダウン氷等)

8 その他

- (1) 勝利至上主義にならず、3年生にとって有意義な大会になるようにチーム編成をしてください。
- (2) 会場責任者は、結果を大会事務局に随時報告してください。
- (3) 先生方には審判をお願いすることがあります。
- (4) 8日と9日に試合が終了したチーム役員は、10日の大会役員としてご協力ください。